

2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年2月13日

上場会社名 株式会社ナカボーテック
コード番号 1787 URL <https://www.nakabohtec.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長
四半期報告書提出予定日 2023年2月14日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-5541-5805

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	8,556	9.8	216	52.1	239	50.1	154	52.1
2022年3月期第3四半期	7,793	1.6	452	19.5	481	18.4	321	19.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	62.59	
2022年3月期第3四半期	131.88	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	10,394	7,269	69.9	2,951.10
2022年3月期	10,860	7,641	70.4	3,101.54

(参考)自己資本 2023年3月期第3四半期 7,269百万円 2022年3月期 7,641百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		220.00	220.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				230.00	230.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,285	10.7	1,140	7.2	1,170	6.8	808	5.8	327.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3)四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	2,602,500 株	2022年3月期	2,602,500 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	139,169 株	2022年3月期	138,612 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	2,463,786 株	2022年3月期3Q	2,440,801 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間につきましては、港湾、RC及び地中事業案件を中心に幅広く出件され、受注高は前年同期に比べ1,790百万円増の12,136百万円となり、売上高は同763百万円増の8,556百万円となりました。受注残高は期首より3,580百万円増の6,599百万円となりました。

損益面は、主要原材料およびエネルギーコストの高騰影響、本社移転に伴う一過性の経費により、当第3四半期累計期間では239百万円の経常利益(前年同期は481百万円の利益)、154百万円の四半期純利益(前年同期は321百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末の総資産につきましては、前事業年度末に比べ465百万円減の10,394百万円となりました。主な減少要因は、受取手形及び完成工事未収入金の減1,072百万円、及び関係会社預け金の減846百万円であり、主な増加要因は、商品及び製品並びに未成工事支出金の増1,144百万円であります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ93百万円減の3,125百万円となりました。主な増加要因は、契約負債の増382百万円であり、主な減少要因は賞与引当金の減320百万円及び流動負債その他に含まれる未払法人税等の減185百万円であります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ372百万円減の7,269百万円となりました。主な減少要因は、利益剰余金の減387百万円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年1月23日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	913,259	793,796
受取手形	782,551	717,777
電子記録債権	447,846	467,095
完成工事未収入金	2,842,704	1,834,632
売掛金及び契約資産	626,225	848,270
商品及び製品	471,791	543,914
未成工事支出金	186,790	1,259,414
材料貯蔵品	94,100	159,413
関係会社預け金	2,412,085	1,565,462
その他	176,710	229,872
流動資産合計	8,954,065	8,419,648
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	295,095	317,022
その他(純額)	383,321	453,767
有形固定資産合計	678,417	770,789
無形固定資産		
投資その他の資産	28,410	25,045
繰延税金資産	539,085	532,196
その他	672,027	658,896
貸倒引当金	△11,865	△11,865
投資その他の資産合計	1,199,247	1,179,227
固定資産合計	1,906,075	1,975,062
資産合計	10,860,140	10,394,710
負債の部		
流動負債		
工事未払金	673,682	542,698
買掛金	241,540	252,233
契約負債	90,083	472,910
完成工事補償引当金	16,951	17,017
工事損失引当金	32,611	102,468
賞与引当金	550,000	230,000
資産除去債務	49,500	—
その他	510,370	387,651
流動負債合計	2,164,739	2,004,979
固定負債		
退職給付引当金	968,548	994,893
役員退職慰労引当金	75,375	88,387
資産除去債務	8,894	36,920
その他	725	—
固定負債合計	1,053,544	1,120,200
負債合計	3,218,283	3,125,180

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	866,350	866,350
資本剰余金	870,126	870,126
利益剰余金	6,286,150	5,898,308
自己株式	△489,062	△489,155
株主資本合計	7,533,564	7,145,628
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	108,292	123,902
評価・換算差額等合計	108,292	123,902
純資産合計	7,641,856	7,269,530
負債純資産合計	10,860,140	10,394,710

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高		
完成工事高	5,925,503	6,089,436
製品等売上高	1,867,706	2,466,800
売上高合計	7,793,210	8,556,237
売上原価		
完成工事原価	4,802,239	5,254,255
製品等売上原価	1,113,675	1,489,081
売上原価合計	5,915,914	6,743,336
売上総利益		
完成工事総利益	1,123,264	835,181
製品等売上総利益	754,031	977,719
売上総利益合計	1,877,296	1,812,900
販売費及び一般管理費	1,424,586	1,596,207
営業利益	452,709	216,693
営業外収益		
受取利息	7,955	3,381
受取配当金	9,506	10,211
受取賃貸料	7,149	7,167
その他	4,000	5,614
営業外収益合計	28,612	26,375
営業外費用		
譲渡制限付株式報酬償却	—	3,015
その他	2	60
営業外費用合計	2	3,075
経常利益	481,319	239,992
特別損失		
固定資産売却損	—	2,701
固定資産除却損	45	64
特別損失合計	45	2,766
税引前四半期純利益	481,273	237,226
法人税、住民税及び事業税	159,389	83,013
法人税等合計	159,389	83,013
四半期純利益	321,883	154,212

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

定期的な修繕が特定の四半期に行われるために発生する原価差異は、予定原価が年間を基礎に設定されており、原価計算期間末までに解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（その他）として繰り延べております。

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。